

## 北北海道まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 06年09月22日(金) 報告者 労組名 札幌東急ストア労働組合 氏名 大磯 扶三彦

開催日 06年09月14日(木)

開催場所 札幌市内NPO法人

参加者 ラルズ労組 松坂 武敏 丸井今井労組 敦賀 康夫  
札幌東急ストア労組 大磯 扶三彦

### 内容・感想

勤労者マルチライフ支援事業が主催する『地域共生プロデューサー養成研修会』のパート2に参加してきました。

今回はNPO法人を訪問し、体験活動や意見交換を行うことが主題でした。高齢者自身の主体的な生き方を目指した活動に取り組んでいるシーズネット様と不登校や引きこもりのお子さんに対し手助け活動を行っている楽しいモグラクラブ様を訪問してきました。

シーズネット様では定年退職後の生き方について(自分自身はもう少し先ではありますが)しっかり考えていく事の必要性を痛感いたしました。また、自発的に会員の方がサークルを立ち上げイキイキと活動に取り組まれているお話に触れ感銘を受けました。ひとり暮らしの高齢者に対する安心ネットワーク事業の取り組みも大変感心させられましたし、その中で、ひとり暮らしの高齢者の方が住宅購入や賃貸住宅を賃貸することが難しいというお話を聞きショックであり、また、更にシーズネット様の活動の重要性を感じました。

楽しいモグラクラブ様では子供の成長にとってコミュニティー(昔ながらの地域社会)が本当に大切であると感じました。ニートや不登校・引きこもりがなぜ発生するのか、その原因を自分も少しは理解できたと思います。

### まとめ

組合員を対象としたセカンドライフに向けた研修会をシーズネット様とのタイアップで開催しようと検討に入りました。今後より重要性が増すことが明らかな高齢者の流通小売業に対するニーズに関する調査や企業としては貴重な労働力として、労働者として働き口としてどのような方向性を取ることが有効であるかの研究にもつながるのではないかと感じています。

次回開催日 10月11日(水) 次回開催内容 地域共生プロデューサー養成研修会(第3回目)に参加を予定しています。

活動終了後すみやかにEメールにて下記まで送付をお願いいたします

作成した資料があれば報告書に添付してください

送付先 政策局 向園(むこうぞの) Eメール [mukozono@jsd-union.org](mailto:mukozono@jsd-union.org)